

# 令和5年度教育委員会事業点検・評価(令和4年度事業)結果一覧表

(教育課)

No.	中事業名称	教育委員会 自己評価	今後の方向性	教育行政評価委員会		
				総合評価	今後の方向性	コメント(意見・評価)
1	勤労青少年ホーム管理運営事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	長寿化のための計画的な工事の実施など、適切な施設管理がなされている。コロナ禍収束による利活用増加も見込みながら、今後も住民福祉の向上、生涯学習等の拠点として一層充実した管理運営が図られることを期待する。
2	多目的研修集会施設管理事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	数年にわたる大規模改修によって利便性の大幅な向上を図るなど、計画的かつ適切な施設管理がなされている。住民福祉の向上、生涯学習機会提供の拠点として幅広く利用されており、今後も、計画的な維持管理と更なる利便性の向上を期待する。
3	教育委員会運営事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	定例会、臨時会が適切に開催されている。また、小野町教育大綱が策定されたことにより、総合教育会議及び教育行政推進のさらなる充実に期待する。
4	教育委員会事務局事業	B	さらに重点化	B	さらに重点化	学力向上対策や実践的指導力の向上を図る事業推進とともに、指導主事や特別支援員などの人的配置の充実を図り、一定の成果をあげている。幼小中連携教育の強化、放課後の居場所づくりや安全確保など一層の充実を期待する。
5	森林環境学習事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	教育課程編成にあたっては、総合的な学習等のための授業時数確保に課題がみられるが、地球温暖化や自然災害防止のために森林の役割は大きく、児童生徒の関心を高めるため、今後も小中学校において共通理解を図りながら創意工夫ある森林環境学習を期待したい。
6	スクールバス運行事業	A	さらに重点化	A	さらに重点化	児童生徒の安全確保を重視すると共に、通学手段の提供、保護者の負担軽減を図り、保護者の要望を真摯に受け止め、発達段階に応じた通学距離や教育活動に応じた運行機会を設定するなど、適切な運営がなされている。
7	小学校管理事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	仮校舎としての使用状況を踏まえ、計画的に整備しながら適切な維持管理に努めている。特に、浄化槽改修による教育環境の改善は、教育活動の一層の充実につながることを期待する。今後は、廃校になった施設の利活用や必要に応じた整備等をお願いしたい。
8	小学校教育振興事業	A	さらに重点化	A	さらに重点化	学校教育の充実に向け、多子世帯学校給食費負担軽減事業や教育環境の整備、各種学力対策事業が適正に推進されており、特にスプリング・ショート・プログラムが学力向上の一助となったことは評価できる。ICT教育については、ICT支援員の配置を継続し、さらなる充実を図られたい。
9	中学校管理事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	生徒の快適な教育環境づくりに向けて、施設・設備の適正な維持管理がなされている。特に、中学校進入路の滑り止め舗装による安全確保や体育館へのLED照明設置による教育環境の整備は評価できる。
10	中学校教育振興事業	A	さらに重点化	A	さらに重点化	学校教育の充実に向け、教育環境の整備や各種学力対策事業が良好に推進されている。特に、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置は、思春期にある生徒の心身の安定と学びの保障につながっており、継続いただきたい。また、ICT教育やサマー・ショートプログラムの実施によって一層の学力向上が図られることを期待する。
11	社会教育総務事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	生涯学習や社会教育活動などの取り組みについて、外部評価や意見を取り入れ事業を展開している。
12	生涯学習振興事業	B	さらに重点化	B	さらに重点化	生きがいがつくりや人的交流の場として、事業推進に努めている。今後も住民のニーズを把握した事業の展開を期待する。
13	国際交流事業	A	さらに重点化	A	さらに重点化	国際化時代に対応するため一般町民や小中学生を対象とした事業が展開されている。今後も国際化社会に対応できる人材育成につながる体験事業を推進されることを期待する。

No.	中事業名称	教育委員会 自己評価	今後の方向性	教育行政評価委員会		
				総合評価	今後の方向性	コメント(意見・評価)
14	公民館管理運営事業	B	見直しの上継続	B	見直しの上継続	多目的研修集会施設内への公民館設置は、利便性や機能性を高めており、生涯学習の拠点として、地域住民の教養の向上や生活文化に寄与している。 また、雁股田分館については、地域住民のニーズに応えられる施設となるよう多様な視点から、総合的な利活用を期待する。
15	一般管理運営事業(郷土史料館)	B	さらに重点化	A	さらに重点化	地域住民が気軽に芸術・文化にふれられる場所であるとともに、第三の場所としても利用されるなど、適切に管理運営されている。また、郷土資料館が多目的に利用できる学習スペースとして整備されるなど、創意工夫ある管理運営がなされている。今後も魅力ある施設活用の促進に期待する。
16	丘灯至夫記念館管理運営事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	郷土の作詞家として、功績・業績を広く伝えられている。バリアフリー化等によって利便性が高まることを期待する。
17	図書館管理運営事業	A	さらに重点化	A	さらに重点化	小・中学校との図書館システムの連携など読書活動の推進に向けた工夫改善に努めており、管理運営が適切に行われている。今後も利用者拡大に向けた継続的な取り組みを期待する。
18	美術館管理運営事業	B	さらに重点化	B	さらに重点化	地域住民が芸術にふれる場として有効活用されている。今後は、経年劣化による修繕やバリアフリー化を検討し、更なる充実に努めることを期待する。
19	文化財管理運営事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	新たな文化財指定や天然記念物の養生、文化財ウォークの実施など、保護や活用の事業推進が行われている。事業のさらなる充実を図るため、調査員や指導員の人的措置がなされることを期待する。
20	社会体育総務事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	各種大会・講習会等を実施し、多くの町民に対する技術の向上と人的交流が図られている。今後もスポーツ推進委員等と意見交換をしながら、各スポーツ団体の活動活性化につながる対策が講じられることを期待する。
21	スポーツ振興事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	「おためしジム」の利用者が増加傾向にあるとともに、eスポーツの普及が地域コミュニティづくりの一役を担うなど、創意工夫ある事業が推進されている。今後は住民自らが日常的に運動に親しむことができるなどの事業展開を期待する。
22	学校体育施設開放事業	B	現状のまま継続	B	現状のまま継続	身近な場所でスポーツができる各学校体育館施設は、地域住民にとって大きな役割を担っている。今後も必要な整備に努めながら、生涯スポーツ推進、体力向上、交流の場としての継続活用を期待する。
23	体育施設事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	生涯スポーツ提供の場として施設の整備、管理、運営が適切に行われている。今後も老朽化に対応する計画的な整備を期待する。
24	給食センター管理運営事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	児童生徒への安全で栄養価の高い給食を提供し、給食センターの役割が十分に果たされている。今後も望ましい食習慣の形成に努めていただきたい。
25	学校給食検査体制整備事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	安心安全な学校給食が提供できる体制が整備されている。今後の事業実施にあたっては、福島県の学校給食モニタリング事業の動向をふまえながら必要な改善等について検討されたい。
26	文化・体育振興事業	A	現状のまま継続	A	現状のまま継続	各種団体への補助や顕彰事業などを通じて、文化・体育活動が効果的に推進されている。今後も基金原資の減少を踏まえ、増資の推進と適切な補助金等の執行を図るなどしながら、基金の計画的な運用の検討が必要である。